

疼痛緩和のための 医療用麻薬適正使用推進の講習会 ～症例から適正使用を学ぶ～

がん疼痛治療のさらなる向上を目指すために、

- ・ WHO方式がん疼痛治療法の基本について学びたい
 - ・ 医療用麻薬の導入や運用でわからないことがある
 - ・ 除痛につながる評価や介入を学びたい
 - ・ 臨床現場で適切な運用や管理の方法を知りたい
- ・・・そんな医療者のかた向けの研修です。

日時：2021年11月6日（土） 15：00～18：15

場所：Hybrid開催（対面会場およびオンライン）

対面会場 三重大学医学部臨床講義棟 臨床第2講義室

津市江戸橋2丁目174番地 059-231-1111

対象：医療用麻薬の使用に関わる医療者

定員：①対面会場定員120名（三重県内居住者に限る）②オンライン定員300名

内容：コーディネーター 三重大学医学部附属病院緩和ケアセンター 松原貴子先生

講演「がん関連疼痛の治療におけるオピオイド鎮痛薬」

静岡県立静岡がんセンター緩和医療科 佐藤 哲観先生

講演「医療用麻薬の服薬指導における薬剤師のかかわり」

三重大学医学部附属病院薬剤部 高橋 梨恵先生

講演「在宅医療における医療用麻薬の現実」

みえ在宅医療クリニック 門間 文彦先生 他

講習会詳細・参加時の留意事項は

（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページから
<https://dapc.or.jp/moushikomi/2021shousai.html>



◆三重会場参加申込用サイト

<https://dapc.or.jp/mie2021/index.html>

申込締切：11月4日（木）



主催：厚生労働省 三重県 （公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター

後援：（公社）三重県医師会 （一社）三重県薬剤師会

問い合わせ先：（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター（原田・白井）

電話 03-5544-8436